

第二舞台行事予定

10月	名称	公演時間
15日(金)	宝生流教授囃託会	13:10～16:50
17日(日)	箏・若水会 秋の演奏会	13:30～16:00
23日(土)	宝生流連合会	13:10～16:50
29日(金)	横浜能楽堂で聴く 語り共演(カトレアの会)	14:00～16:15

横浜能楽堂芸術監督による能楽入門講座

◇日 時：10月24日(日)

- ①10:00～11:30
- ②14:00～15:30

各回90分

各開始時間の30分前より受付

◇講師：中村雅之(横浜能楽堂芸術監督)

◇内容：能舞台と能楽のお話 舞台裏・展示見学付

◇参加費：各回500円

◇定員：各回40名

◇申込方法：電話・ホームページまたは来館で、9月11日(土)14:00より、先着順に受付(初日は電話・ホームページのみ)

※12月11日「眠くならずに楽しめる能の名曲」公演チケットと合わせてお申込の方は9月11日(土)正午より受付。

※見学の際に靴を脱ぎますので靴下等をお持ちください。

能を観たことがない、能楽堂に行ったことがない、という初めての方もどうぞお気軽にご参加ください。普段は入れない舞台裏と特別な展示の見学付です。

気軽に能楽！仕舞編

「3日でマスター！仕舞ワークショップと発表会」

◇日 時：ワークショップ 11月2日(火)、11日(木)、18日(木) 18:30～20:00
発表会 11月20日(土)14:00開演

◇講師：梅若紀彰(シテ方観世流)

◇内容：3日間の仕舞体験と発表会

◇参加費：18歳未満6,000円 18歳以上10,000円

◇定員：12名

◇持ち物：白足袋(コハゼのついたもの)

※お忘れの場合は2,340円(税込)で販売あり

◇申込方法：下記[A]または[B]の方法でお申し込みください。
9月11日(土)より受付開始。応募者多数の場合は抽選。

[A]はがき または FAX 045-263-3031

①～⑥をご記入のうえ、横浜能楽堂「3日でマスター！仕舞ワークショップと発表会係」までお送りください。

①氏名(ふりがな) ②年齢 ③郵便番号・住所 ④電話番号 ⑤メールアドレス(お持ちの方のみ) ⑥手話通訳・英語通訳をご要望の場合は記入
※参加者一人につき、はがき または ファックス1枚

◇締 切：10月15日(金)必着

[B]横浜能楽堂ホームページ

横浜能楽堂ホームページの「お知らせ」よりお申し込みください。

◇締 切：10月15日(金)17時

能の一部である仕舞を3日間お稽古し、本舞台で発表会を行います。約150年の歴史ある能舞台に上がって仕舞を舞ってみませんか。

施設見学日の受付についてのお知らせ

第2木曜日(10:00・所要時間1時間・ガイド付・無料)に開催する施設見学は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当面の間、事前予約制とさせていただきます。

[受付開始日時]

施設見学日時	受付開始日時
10月14日(木)10:00～	9月10日(金)14:00～
※11月4日(木)10:00～	10月15日(金)14:00～

※11月は第1木曜日に開催します。

[予約方法] 電話・Web [定員] 20名(先着順)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、現在、一般見学は行っておりません。ご見学希望の方は、施設見学日にご参加ください。

能楽師(狂言方)が案内する横浜能楽堂見学と 狂言ワークショップ 太郎冠者、あれこれ

◇日 時：11月13日(土)

- ①10:00～12:00
- ②13:00～15:00
- ③16:00～18:00

各回120分

各開始時間の30分前より受付

◇講師：山本則重、山本則秀(狂言方大藏流)

◇内容：狂言ワークショップ、施設見学

◇参加費：各回2,500円

◇定員：各回15名

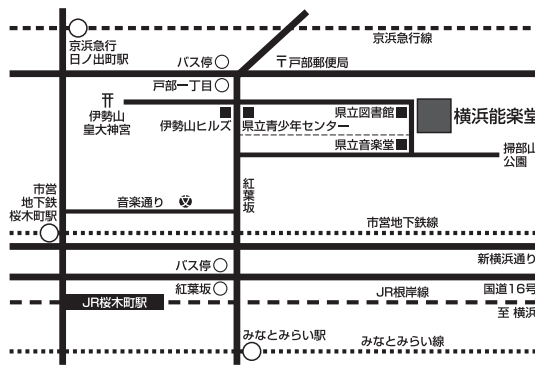
◇申込方法：電話・ホームページまたは来館で、10月11日(月)14:00より、先着順に受付(初日は電話・ホームページのみ)

◇持ち物：白足袋(コハゼのついたもの)

※お忘れの場合は2,340円(税込)で販売あり

山本則重さん、山本則秀さんからのメッセージ

皆さんは狂言の登場人物、太郎冠者にどのようなイメージをお持ちでしょうか？太郎冠者はたくさんの演目に登場する、どこにでもいそうなキャラクターです。時々、私たちが自分がまるで太郎冠者のようだと感じることもあります。今回は「末広」をとおして、太郎冠者の人物像や人間関係、表現方法などについて、狂言の心理劇としての側面もお話します。太郎冠者の視点から、狂言を掘り下げてみるきっかけとしていただきたいと思います。



《電車》

JR「桜木町」下車北改札・西口徒歩12分／市営地下鉄「桜木町」下車南1出口徒歩12分
みなとみらい線「みなとみらい」下車徒歩20分／京浜急行線「日ノ出町」下車徒歩15分
(タクシー利用は各駅とも約5分)

《バス》

バス停「戸部一丁目」下車徒歩5分
(市営バス：103、292系統)
バス停「紅葉坂」下車徒歩9分
(市営バス：8、26、58、101、105、106系統／
神奈中バス：横43、横44、港61系統／京急バス：110系統)
※お客様用の駐車場・駐輪場はございません。
お車・二輪車・自転車等での来場はご遠慮ください。

横浜能楽堂

〒220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘27-2 Tel. 045-263-3055

公式ウェブサイト

横浜能楽堂

検索

≡



横浜能楽堂

橋がかり

2021年

10月～11月

10月	開演～終演／入場料等／お問合・申込 名称
2日(土)	12:30～16:00／無料／泉0467-46-2212 翔英会第8回秋の勉強会
3日(日)	11:30～18:00／無料／肘岡090-6534-4620 茂山あきら社中タンポポ会 茂山茂社中卯翔会 松本薫社中浦和うとうと会 狂言の会
4日(月)	休館日
10日(日)	14:00～15:25／2,200円(全席指定)／横浜能楽堂045-263-3055 HP 横浜能楽堂普及公演「横浜狂言堂」
14日(木)	10:00～11:00／無料／横浜能楽堂045-263-3055 HP 施設見学日(事前予約制)
16日(土)	14:00～16:30／4,500円～3,500円(全席指定)／横浜能楽堂045-263-3055 HP 第37回横浜かもんやま能
17日(日)	14:00～16:10／7,000円～5,000円(全席指定)／横浜能楽堂045-263-3055 HP 横浜能楽堂特別公演
18日(月)	休館日
23日(土)	倉藤045-835-2361 [中止] 第37回横浜五流能楽大会
24日(日)	10:00～11:30／14:00～15:30／各回500円／横浜能楽堂045-263-3055 HP 横浜能楽堂芸術監督による能楽入門講座

横浜能楽堂普及公演 「横浜狂言堂」

10月10日(日)14:00開演(13:00開場)
お話 松田高義

狂言「三人夫」(和泉流) 奥津健太郎

狂言「茶壺」(和泉流) 野村又三郎

[料金]2,200円(全席指定)

[チケット発売日] 発売中

年貢を納めた三人の百姓が和歌を詠むめでたい狂言の「三人夫」と、茶壺をねらう詐欺師と持ち主がその所有をめぐる争う「茶壺」の2曲を、名古屋より野村又三郎家を迎えてお送りします。



狂言「三人夫」(和泉流)
提供:公益社団法人能楽協会

第37回横浜かもんやま能

10月16日(土)14:00開演(13:00開場)
能楽師による実技と解説 金子敬一郎

狂言「察化」(大蔵流) 茂山七五三

能「羽衣 霞留」(喜多流) 粟谷明生

[料金]S席4,500円、A席4,000円、B席3,500円(全席指定)

[チケット発売日] 発売中

井伊直弼を偲んで開催する「横浜かもんやま能」。第37回を迎える今年も、井伊家お抱えであった喜多流と大蔵流・茂山家が出演します。狂言「察化」と能「羽衣」を解説付きでお送りします。



能「羽衣 霞留」
(喜多流) 粟谷明生

11月	開演～終演／入場料等／お問合・申込 名称
4日(木)	10:00～11:00／無料／横浜能楽堂045-263-3055 HP 施設見学日(事前予約制)
8日(月)	休館日
11日(木)	14:00～16:30／8,030円～6,380円 座席指定料1,000円／鎌倉能舞台0467-22-5557 県民のための能を知る会 横浜公演
13日(土)	10:00～12:00/13:00～15:00/16:00～18:00/各回2,500円／横浜能楽堂045-263-3055 HP 能楽師(狂言方)が案内する横浜能楽堂見学と 狂言ワークショップ 太郎冠者、あれこれ
14日(日)	14:00～15:45／2,200円(全席指定)／横浜能楽堂045-263-3055 HP 横浜能楽堂普及公演「横浜狂言堂」
15日(月)	休館日
20日(土)	14:00～21:00(予定)／関係者のみ 気軽に能楽！仕舞編 「3日でマスター!仕舞ワークショップと発表会」
21日(日)	14:00～16:25／4,500円～3,500円(全席指定)／横浜能楽堂045-263-3055 HP 横浜能楽堂普及公演
25日(木)	14:00～21:00／関係者のみ 学生鑑賞能

横浜能楽堂特別公演

10月17日(日)14:00開演(13:00開場)

狂言「二千石」(大蔵流) 善竹彌五郎

能「井筒 物着」(宝生流) 宝生和英

[料金]S席7,000円、A席6,000円、B席5,000円

[チケット発売日] 発売中

能・狂言の名曲・大曲を堪能していただく特別公演。今回は宝生流二十代宗家・宝生和英の出演により、秋の夜の古寺を舞台に、紀有常の娘の霊が在原業平のことを懐かしんで舞う、世阿弥の名作「井筒」をお楽しみいただきます。また狂言は「二千石」の謡のいわれを語る主人の語りが見どころの「二千石」を関西の重鎮・善竹彌五郎の出演によりお送りします。



能「井筒 物着」(宝生流)
撮影:亀田邦平

横浜能楽堂普及公演

11月21日(日)14:00開演(13:00開場)

お話 豊嶋晃嗣

狂言「鎌腹」(大蔵流) 善竹隆司

能「鶴」(金剛流) 宇高竜成

[料金]S席4,500円、A席4,000円、B席3,500円(全席指定)

[チケット発売日] 発売中

解説付きの能・狂言の公演。狂言は妻に怒られて自殺しようとする気の弱い夫の葛藤を滑稽に描いた「鎌腹」。能は帝に害をなそうとした報いで退治された鶴の亡魂が殺された有様を語り、救済を求める「鶴」を上演します。当日はスマートフォン・タブレットへの日本語での解説も配信。



能「鶴」(金剛流)

横浜能楽堂普及公演 「眠くならずに楽しめる能の名曲」

12月11日(土)14:00開演(13:00開場)

トーク「怖い鬼 弱気な鬼」中村雅之(横浜能楽堂芸術監督)

狂言 「節分」(大蔵流) 山本則秀

能 「紅葉狩」(観世流) 谷本健吾

[料金]S席4,500円、A席4,000円、B席3,500円(全席指定)

[チケット発売日] 発売中

毎回好評の「眠くならずに楽しめる能の名曲」の第四弾。人間の女に恋をした鬼の人間くさい行動がほほましい狂言「節分」と、武将の平維茂による鬼退治を描いたスペクタクルな能「紅葉狩」を上演します。横浜能楽堂芸術監督によるトーク付き。



能「紅葉狩」(観世流)
撮影:吉越研

横浜能楽堂普及公演 「横浜狂言堂」

12月12日(日)14:00開演(13:00開場)

お話 茂山千五郎

狂言「二九十八」(大蔵流) 茂山宗彦

狂言「居杭」(大蔵流) 茂山千五郎

[料金] 2,200円(全席指定)

[チケット発売日] 11月13日(土) 正午より
(初日は電話・webのみ)

妻がほしい男が夢のお告げで妻を得ようとする「二九十八」と、かぶると姿が消える頭巾を手に入れた居杭のいたずらに注目の「居杭」の2曲を、京都より茂山千五郎家を迎えてお送りします。



狂言「居杭」(大蔵流)
撮影:桂秀也

横浜能楽堂普及公演

2月26日(土)14:00開演(13:00開場)

お話 川瀬隆士

狂言「大般若」(和泉流) 三宅右矩

能「黒塚」(宝生流) 高橋憲正

[料金]S席4,500円、A席4,000円、B席3,500円(全席指定)

[チケット発売日] 11月13日(土) 正午より(初日は電話・webのみ)
10:00～11:30 web 先行発売

解説付きの能・狂言の公演。狂言は、商売がたきの巫女が舞う神楽の音が騒がしく、経を読むことが出来ない僧の様子を面白おかしく描いた「大般若」。能は、陸奥・安達原を舞台に、鬼女の孤独と怒りを描いた能「黒塚」を上演します。当日はスマートフォン・タブレットへの日本語・英語対応の解説も配信。鑑賞初心者の方や、外国人の方でも楽しめる公演です。



能「黒塚」(宝生流) 高橋憲正

HPの公演は、横浜能楽堂のホームページでも、チケットをお求めいただけます。

公式ウェブサイト

横浜能楽堂

検索



※貸公演については主催者の都合により掲載していない場合があります。※情報は2021年9月15日現在のものです。